

自由意見欄

自由意見欄には多くの方がご記入して頂きました。
これら意見の概要を次のとおり整理しました。(意見総数：117件)

1. まちづくり (48件)：和光市駅北口地区で進めるまちづくりや将来の土地利用等に関するご意見

- 事業の進め方 (26件)
- 将来の土地利用 (17件)
- 公共施設整備 (5件)

住民に分かりやすいまちづくりの説明を行った上での、住民にとって住みやすい環境のまちづくりを希望する意見が多くありました。
また、事業を行うにあたり、早期に実現してほしいという意見もありました。

2. 事業計画 (20件)：道路計画や区画整理事業の整備等の進め方に関するご意見

- 整備計画 (16件)
- 事業の進め方 (4件)

歩道の設置や道路の幅を広げて欲しいという道路に対する意見がありました。
また、事業を進めるにあたり、分かりやすい事業説明をして欲しいという意見もありました。

3. 換地 (36件)：将来の換地の位置や面積などに関するご意見

- 仮換地 (19件)
- 換地の位置 (17件)

仮換地は、現位置付近や現在の土地利用状況を配慮してほしい、また、早く提示して欲しいという意見がありました。

4. 補償 (7件)：区画整理事業に伴う建物補償等に関するご意見

- 補償費 (6件)
- 建物移転 (1件)

補償に関する基準、条件をしっかりと提示して欲しい。また、補償に関しては不安があるという意見がありました。

5. 工事 (6件)：排水・造成工事や整備時期等に関するご意見

- 下水道工事 (2件)
- 造成工事 (2件)
- 工事の早期整備 (1件)
- 工事工程 (1件)

造成や下水道などのインフラ整備をしっかりと行って欲しいという意見がありました。
また、工事の進み具合、時期など、工程を明確に提示して欲しいという意見もありました。

お問い合わせ先：
〒351-0115 和光市新倉1丁目11番16号
和光市駅北口土地区画整理事業事務所
電話 048-450-1602
FAX 048-450-1603

和光市駅北口土地区画整理事業 ～将来の土地・建物利用等に関する意向調査～ 集計結果

和光市駅北口地区において、これから土地区画整理事業を進めるため、皆さまに将来のまちづくりに対するご意見や皆様が所有する土地や建物の将来利用のご意向を調査させていただき、今後のまちづくりや仮換地案作成の参考とするために、意向調査を実施致しました。
この度、アンケート調査の結果がまとまりましたので、ご報告いたします。

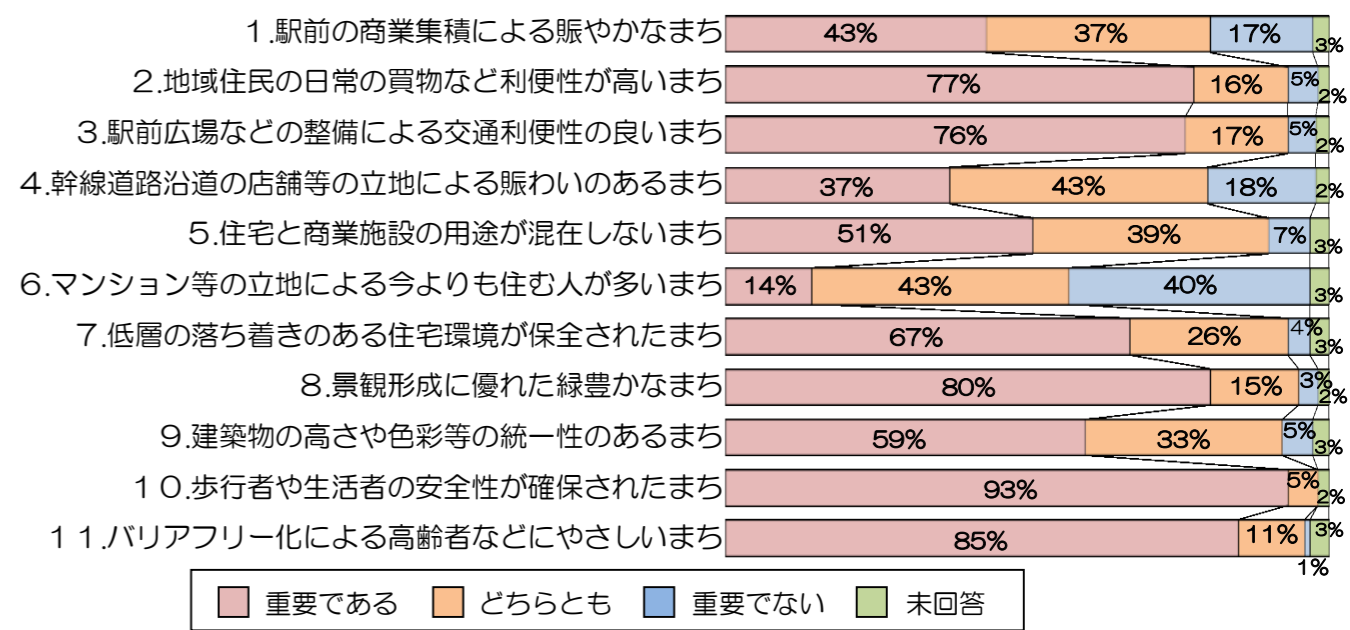


- ＜調査対象者及び回収率＞
- 意向調査実施時期 平成21年8月
 - 配布数 236件
 - 回収数 219件
 - 回収率 92.8%

図：意向調査対象区域（土地区画整理事業地内）

まちづくりコンセプトやまちづくりを進める上での考え方についてお聞きします。

問1 ■和光市駅北口地区のまちづくりを進めていく上で、以下の事項について、どのようにお考えですか。
(該当するお考えにそれぞれ1つに○をつけてください。)

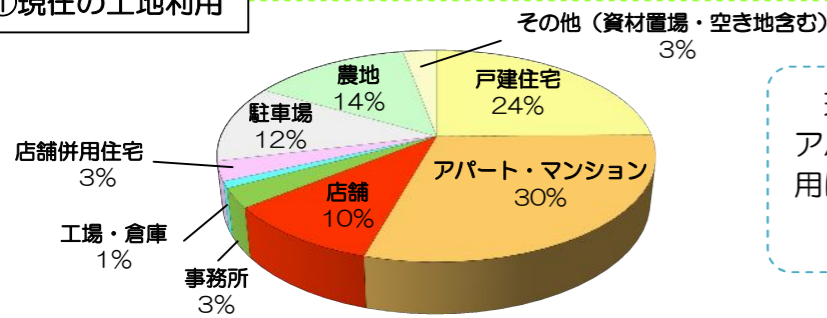


まちづくりを行うにあたり、歩行者や生活者の安全性の確保、日常生活における利便性、バリアフリー化の設問など、多くの方が「重要である」と回答しています。
また、「マンション等の立地による今よりも住む人が多いまち」という設問では、4割の方が「重要でない」という回答になっています。

あなたが区内で所有する土地の将来利用の意向についてお聞きします。(土地所有者を対象)

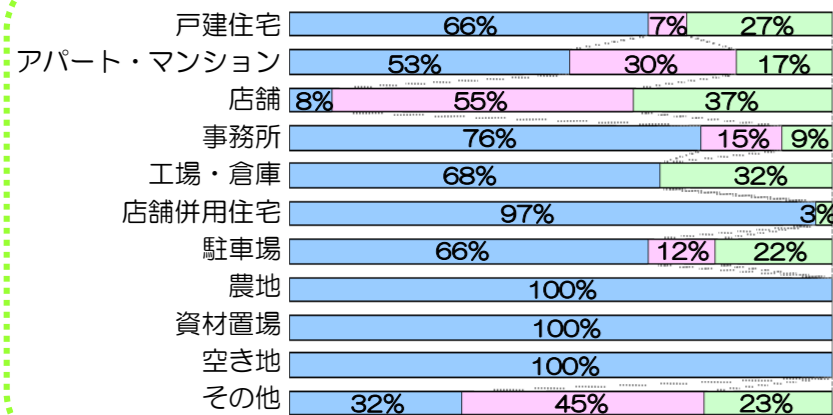
問2 ■現在、あなたが所有する土地は、どのように利用されていますか。(複数回答可)

①現在の土地利用

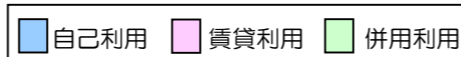


現在の利用状況では、住宅(戸建住宅、アパート等)が半数以上を占め、店舗利用は1割となっています。

②現在の利用形態

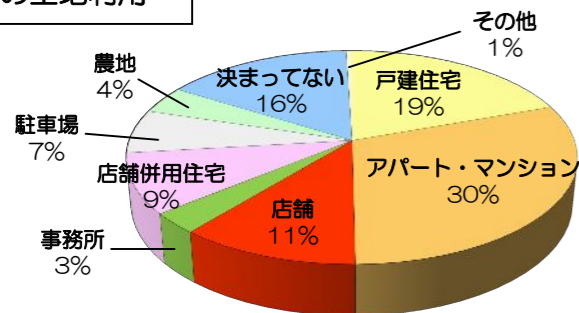


全体的に自己利用されている土地が多く、農地・資材置場・空き家は自己利用のみでした。ただし、店舗については賃貸利用が多くなっています。



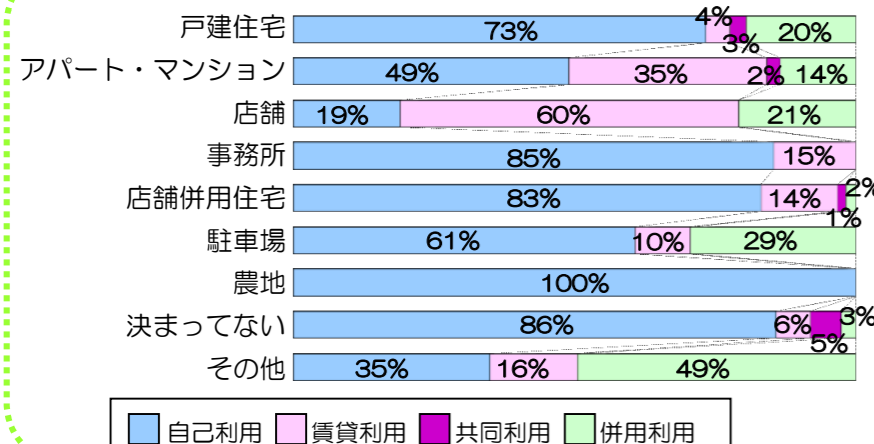
問3 ■将来、あなたが所有する土地は、どのように利用されるお考えですか。(複数回答可)

①将来の土地利用



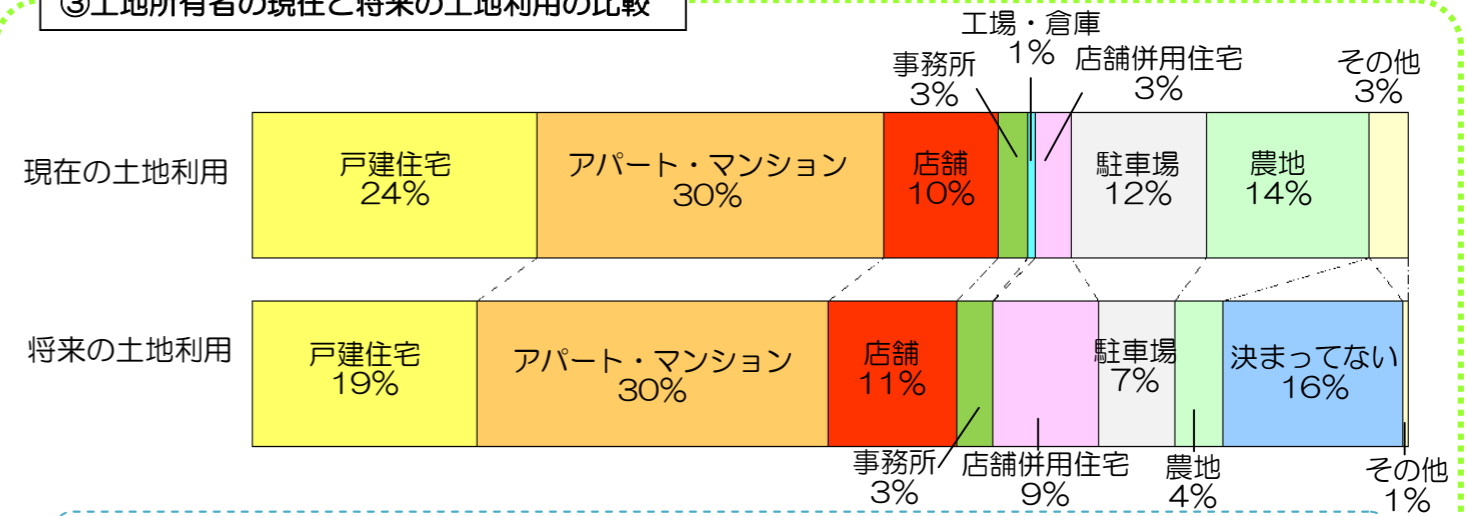
将来の土地利用については現在と同様、半数の方が住宅(戸建住宅、アパート等)と回答しています。また、2割弱の方は「決まっていない」と回答しています。

②将来の利用形態



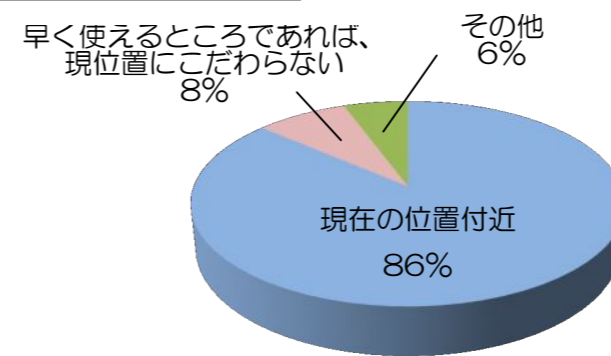
将来の利用形態も、自己利用という回答が多く、戸建住宅、事務所、店舗併用住宅などは7割を超えています。利用方法は決まっていない方も、自己利用したいという回答が多くあります。また、店舗では賃貸利用が多くあります。

③土地所有者の現在と将来の土地利用の比較



現在と将来の土地利用を比較してみると、店舗(併用住宅を含む)として土地を利用するという回答が、現在の土地利用と比較して上回っています。また、将来の土地利用で決まっていないとの回答が、2割弱ありました。

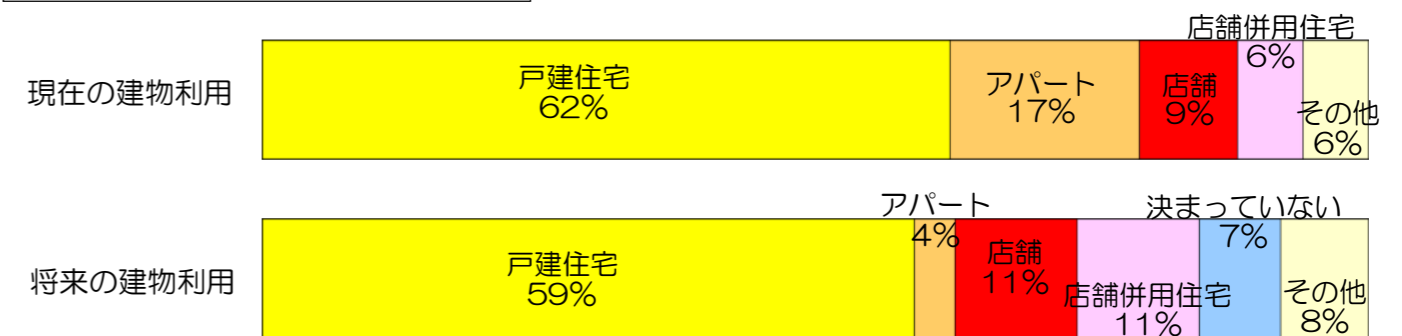
④将来の土地の位置



将来の土地の位置については、多くの方が現在の位置付近を希望しており、早く使えるところであれば、現位置にこだわらないとの回答は1割弱となっています。

あなたが区内で所有する建物の将来利用の意向についてお聞きします。(建物のみ所有者を対象)

建物所有者の現在と将来の建物利用



現在の建物利用と、将来の建物利用については、両方とも半数以上が戸建住宅と回答しています。